

I 調查概要

I 調査概要

1. 調査の目的

本調査は、奈良市子ども条例を検討するにあたり、学校や家庭や地域社会における子どもたちの思いや課題など、また大人の子どもたちへの関わりや子ども観などを把握するために、市内の子ども（小学5年生、中学2年生、17歳の市民）と20歳以上の市民を対象にアンケート調査を実施した。

2. 調査内容

- (1) 回答者の属性
- (2) ふだんの生活状況
- (3) 地域での生活状況
- (4) 相談について
- (5) 自己決定について

3. 調査設計

	小学5年生	中学2年生	17歳	20歳以上
調査対象	地区ごとに児童数を比例按分し、抽出した学校の小学5年生と中学2年生の児童・生徒		住民基本台帳から無作為抽出した17歳の市民	住民基本台帳から無作為抽出した20歳以上の市民
調査方法	学校を通じて配布・回収		郵送配布・郵送回収	
調査期間	平成24年12月18日(火)～ 平成25年1月8日(火)		平成24年12月18日(火)～ 平成25年1月7日(月)	
対象者数	485人	558人	1,000人	1,500人
有効回答数	485人	558人	470人	814人
有効回答率	100.0%	100.0%	47.0%	54.3%

4. 報告書のみかた

- (1) 図中の n (Number of case) は、設問に対する回答者数のことである。
- (2) 回答比率 (%) は回答者数 (n) を100%として算出し、小数点以下第2位を四捨五入して表示した。四捨五入の結果、内訳の合計が計に一致しないことがある。また、一人の対象者に複数の回答を求める設問では、回答比率 (%) の計は100.0%を超える。
- (3) 図中に次のような表示がある場合は、複数回答を依頼した質問である。
 - ・ MA% (Multiple Answer) : 回答選択肢の中からあてはまるものをすべて選択する場合
 - ・ 3 LA% (3 Limited Answer) : 回答選択肢の中からあてはまるものを3つ以内で選択する場合
- (4) 図表において、コンピュータの入力の都合上、回答選択肢の見出しを簡略化している場合がある。